

2016年1月から2024年9月までに当院で

腹部ステントグラフト内挿術（EVAR）を施行した患者様へ

「90歳以上の超高齢患者に対するEVAR術後成績に関する 後ろ向き観察研究」

臨床研究へのご協力のお願い

1. はじめに

腹部大動脈瘤治療では近年低侵襲(体に負担の少ない)であるステントグラフト内挿術が増加しています。ステントグラフト内挿術は太腿(ふともも)の付け根の大腿動脈に7-8mm程度の太目のカテーテルを挿入して行う治療です。開腹手術には耐えられない高齢患者さんにとっては唯一無二の治療方法といえます。

2. 研究の目的

本研究では腹部大動脈瘤に対してステントグラフト内挿術を受けられた90歳以上の患者さんの治療内容と経過を後ろ向きに観察し、同疾患の至適な治療方針決定につなげる情報を得ることを目的とします。

3. 研究の方法

この研究では、みなさまのカルテ等に記載されている情報を、研究に使用させていただきます。

ステントグラフト内挿術を受けられた患者さまの術前、術後スペクトラルCT画像検査で得られたデータを解析します。データは匿名化して解析しますので、個人情報には確実に保護いたします。この研究は手術を行う際に施行する通常検査のデータを活用するもので、追加検査をお願いすることはありません。

解析結果は、学会や論文等で発表する予定です。発表する際には、データは個人情報とは完全に分離した形で扱い、個人情報は含まれず患者様やご家族の個人が特定されることもありません。また他の研究への利用もありません。この研

究のために使われる患者様・ご家族の情報は全て、本研究の最終の公表をされた日から10年経過後、適切に廃棄いたします。

4. 研究組織

研究責任者	東京都健康長寿医療センター	血管外科	松倉 満
研究分担者	東京都健康長寿医療センター	血管外科	牧野 能久

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

所在地 〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話番号 03-3964-1141 (代表) 受付日時：平日 9 時～17 時

研究担当者：血管外科 専門部長 松倉 満